

基本事業名	危機管理体制の充実		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	職員等				
基本事業コード	211-01-02			目的	災害時に市民の生命・身体・財産等を守るようにする。				
第6次羽曳野市総合基本計画									
施策目標	2	地域がつながり安全で心安らぐまち	総合基本計画 目標指標	指標名		単位	H28年度 策定時(総計)	R5年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)
施策	1	危機管理		危機管理対策に満足している市民の割合		%	7	-	10
施策の方向	1	危機管理体制の充実							
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs		11 都市	13 気候変動				17 実施手段		-

事務事業名		業務継続計画進行管理事務事業					事務事業コード		211-01-02					
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)		予算科目	会計	款	項	目	担当	R6	危機管理課	R7	危機管理課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	職員										特記事項		
	目的(どうしたいのか)	大規模災害など市民生活に甚大な被害をもたらす深刻な影響を与える危機的状況下であっても、優先すべき業務の継続と早期復旧を実現し、市民の生命・財産を守り、行政サービスの提供機能、都市機能や社会経済活動を維持・復旧する。												
	手段(事業内容)	現行の計画の進捗状況及び実施体制の把握、必要な計画の見直し。												
総計に基づく事業の進捗状況	(R6年度)	B	概ね順調である		R7年度	実施の方向性		実施						
自己評価	(単位:千円)		令和4年度	令和5年度	令和6年度		個別評価	妥当性	A	実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる				
	決算額	事業費			0			有効性	A	実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる				
		特定財源等			0			効率性	A	実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる				
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名				単位			指標実績		令和4年度	令和5年度	令和6年度	
成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名				単位			指標実績		令和4年度	令和5年度	令和6年度		
	指標の説明													

基本事業名	危機管理体制の充実		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	職員等				
基本事業コード	211-01-03			目的	災害時に市民の生命・身体・財産等を守るようにする。				
第6次羽曳野市総合基本計画			総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R5年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策目標	2	地域がつながり安全で心安らくまち		危機管理対策に満足している市民の割合	%	7	-	10	
施策	1	危機管理							
施策の方向	1	危機管理体制の充実							
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs		11 都市	13 気候変動			17 実施手段		-	

事務事業名		国民保護計画進行管理事務事業				事務事業コード		211-01-03				
継続・新規	継続	法定・自治	法定受託事務	予算科目	会計	款	項	目	担当 R6	危機管理課	R7	危機管理課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	市民										
	目的(どうしたいのか)	国民保護法に基づき、日本に対する外部からの武力攻撃に備え、市及び国・府等の関係機関の責務や国民の保護のための措置などを定めた計画を作成し、危機管理体制の充実をはかる。										
	手段(事業内容)	羽曳野市国民保護協議会を開催し、既存の計画を変更する。										
総計に基づく事業の進捗状況	(R6年度)	B	概ね順調である	R7年度	実施の方向性	実施						
特記事項												

基本事業名	新型インフルエンザ等対策		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民等				
基本事業コード	211-02-01			目的	生命と健康を保護し、生活への影響を少なくする。				
第6次羽曳野市総合基本計画									
施策目標	2	地域がつながり安全で心安らぐまち	総合基本計画 目標指標	指標名		単位	H28年度 策定時(総計)	R5年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)
施策	1	危機管理							
施策の方向	1	危機管理体制の充実							
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs		11 都市	13 気候変動				17 実施手段		-

事務事業名		新型インフルエンザ等対策事業					事務事業コード		211-02-01										
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(義務的なもの)		予算科目	会計	1	款	4	項	1	目	2	担当	R6	健康増進課	R7	健康増進課	
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	市民														特記事項			
	目的(どうしたいのか)	新型インフルエンザ等感染症発生時、市民の生命及び健康を脅かすとともに、社会機能に深刻な影響を与える恐れがある。その影響を最小限に止めるため業務継続計画、マニュアル等を作成し対策を検討する。																	
	手段(事業内容)	地域防災計画、休日急病診療所BCP、対策マニュアル等策定、必要物品・薬品の購入																	
総計に基づく事業の進捗状況	(R6年度)	C	やや遅れている		R7年度	実施の方向性		実施											
自己評価	(単位:千円)		令和4年度	令和5年度	令和6年度	個別評価	妥当性	A	実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる										
	決算額	事業費	28	0	0		有効性	A	実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる										
		特定財源等		0	0		効率性	A	実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる										
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	新型インフルエンザ対策に係る課内会議			単位	回	指標実績	令和4年度	令和5年度	令和6年度								
		指標の説明	課内会議の回数						0	0	0								
成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	進捗管理のための会議開催			単位	回	指標実績	令和4年度	令和5年度	令和6年度									
	指標の説明	業務継続計画やマニュアル等の策定						0	0	0									

基本事業名	危機事象への対応強化		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	職員・市民等				
基本事業コード	212-01-22			目的	危機事象による被害の発生や拡大を防止する。				
第6次羽曳野市総合基本計画									
施策目標	2	地域がつながり安全で心安らくまち	総合基本計画 目標指標	指標名		単位	H28年度 策定時(総計)	R5年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)
施策	1	危機管理							
施策の方向	2	危機事象等への対応強化							
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs		11 都市	13 気候変動				17 実施手段		-

事務事業名		生活文化情報センター空調機器更新事業				事務事業コード		212-01-22				
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)	予算科目	会計	款	項	目	担当 R6	生涯学習課	R7	生涯学習スポーツ課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	館を利用する不特定多数の方々										
	目的(どうしたいのか)	開館から20年を迎え、設備等の耐用年数を考慮して設備更新を行い施設の機能維持に努める。										
	手段(事業内容)	空調機器の入替更新を行う。										
総計に基づく事業の進捗状況	(R6年度)	A	順調である	R7年度	実施の方向性	実施						

基本事業名	危機事象への対応強化		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	職員・市民等					
基本事業コード	212-01-23			目的	危機事象による被害の発生や拡大を防止する。					
第6次羽曳野市総合基本計画										
施策目標	2	地域がつながり安全で心安らくまち	総合基本計画 目標指標	指標名			単位	H28年度 策定時(総計)	R5年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)
施策	1	危機管理								
施策の方向	2	危機事象等への対応強化								
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり								
関連SDGs		11 都市		13 気候変動				17 実施手段		-

事務事業名		公共施設における感染対策事業				事務事業コード		212-01-23					
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)	予算科目	会計	款	項	目	担当	R6	市民協働ふれあい課	R7	市民協働ふれあい課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	施設利用をしたい市民対象											
	目的(どうしたいのか)	施設利用者のために新型コロナウイルス感染症の感染対策をおこなう。											
	手段(事業内容)	アルコール消毒の設置、貸室の定員の半分の利用制限、備品のアルコール消毒、換気、パーテーションの設置、マスクの着用の案内などの実施											
総計に基づく事業の進捗状況	(R6年度)	-	達成・終了	R7年度	実施の方向性	-							

基本事業名	危機事象への対応強化		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	職員・市民等				
基本事業コード	212-01-34			目的	危機事象による被害の発生や拡大を防止する。				
第6次羽曳野市総合基本計画									
施策目標	2	地域がつながり安全で心安らくまち	総合基本計画 目標指標	指標名		単位	H28年度 策定時(総計)	R5年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)
施策	1	危機管理							
施策の方向	2	危機事象等への対応強化							
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs		11 都市	13 気候変動				17 実施手段		-

事務事業名		学校給食支援事業				事務事業コード		212-01-34									
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)	予算科目	会計	1	款	10	項	6	目	2	担当	R6	食育・給食課	R7	食育・給食課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	ア. 市立小学校及び義務教育学校前期課程：羽曳野市学校給食会 イ. 市立中学校及び義務教育学校後期課程：中学校給食調理等委託事業者															
	目的(どうしたいのか)	食材費等の物価高騰による市立小学校、中学校及び義務教育学校に通う児童又は生徒の保護者負担を増やすことなく、安定的な学校給食を実施する。															
	手段(事業内容)	学校給食の食材等を購入する事業者等に対して、食材費等の値上りの一部分を学校給食費保護者負担支援金として支給する。															
総計に基づく事業の進捗状況	(R6年度)	A	順調である	R7年度	実施の方向性	実施											
		・経費内容 学校給食食材費高騰分 ・小学校給食費保護者負担支援金：23,044千円 ・中学校給食費保護者負担支援金：1,671千円 ③積算根拠 特記事項 <小学校給食> 4,776人(R6.5.1の児童数)×4,825円 <中学校給食> 2,443人(R6.5.1の生徒数)×16.4%(喫食率)×4,172円 ④事業の対象 市立学校に通う児童・生徒の保護者															

基本事業名	危機事象への対応強化		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	職員・市民等				
基本事業コード	212-01-40			目的	危機事象による被害の発生や拡大を防止する。				
第6次羽曳野市総合基本計画			総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R5年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策目標	2	地域がつながり安全で心安らぐまち							
施策	1	危機管理							
施策の方向	2	危機事象等への対応強化							
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs		11 都市	13 気候変動			17 実施手段		-	

事務事業名		指定管理施設エネルギー価格高騰支援事業				事務事業コード		212-01-40			
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)	予算科目	会計	款	項	目	担当 R6	行政改革課 R7	行革DX推進課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	指定管理者(指定管理者制度を導入する8施設※)									
	目的(どうしたいのか)	エネルギー価格高騰に伴う光熱水費の上昇にかかる指定管理者の経済的負担を軽減し、直接市民の用に供する施設の安定した管理運営の継続を支援する。									
	手段(事業内容)	エネルギー価格高騰分の支援を行う。									
総計に基づく事業の進捗状況	(R6年度)	A	順調である	R7年度	実施の方向性	実施					
		【支給額】25,596,486円 【うち交付金】 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金 25,099,374円 ※ 光熱水費の収支が黒字の施設を除く ※【8施設】LIC・ココセラム・市民会館・古市集会所・ 羽曳が丘コミセン・円想・東部コミセン・丹比コミセン ・交付金は市民会館・古市集会所以外の6施設分を 充当している									

基本事業名	危機事象への対応強化		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	職員・市民等				
基本事業コード	212-01-41			目的	危機事象による被害の発生や拡大を防止する。				
第6次羽曳野市総合基本計画			総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R5年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策目標	2	地域がつながり安全で心安らくまち							
施策	1	危機管理							
施策の方向	2	危機事象等への対応強化							
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs		11 都市	13 気候変動			17 実施手段		-	

事務事業名		公立学校施設エネルギー価格高騰支援事業				事務事業コード		212-01-41				
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)	予算科目	会計	款	項	目	担当 R6	教育政策課	R7	教育政策課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	市立小中学校及び義務教育学校										
	目的(どうしたいのか)	児童・生徒の良好な学習環境等を確保し、学校施設の安定した管理運営の継続を図る。										
	手段(事業内容)	電気価格高騰分に充当										
総計に基づく事業の進捗状況	(R6年度)	A	順調である	R7年度	実施の方向性	実施						
特記事項												

基本事業名	危機事象への対応強化		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	職員・市民等				
基本事業コード	212-01-42			目的	危機事象による被害の発生や拡大を防止する。				
第6次羽曳野市総合基本計画									
施策目標	2	地域がつながり安全で心安らぐまち	総合基本計画 目標指標	指標名		単位	H28年度 策定時(総計)	R5年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)
施策	1	危機管理		職員向け危機管理研修実施回数(累計)		回	0	2	5
施策の方向	2	危機事象等への対応強化							
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs		11 都市	13 気候変動				17 実施手段		-

事務事業名		下水道事業エネルギー価格高騰支援事業				事務事業コード		212-01-42					
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)	予算科目	会計	款	項	目	担当 R6	R6	下水道総務課	R7	下水道総務課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	下水道事業											
	目的(どうしたいのか)	事業の安定した運営											
	手段(事業内容)	下水道事業に対し補助金を交付し、光熱費高騰による維持管理費増加を緩やかにすることで、下水道事業の経営安定を図る。											
総計に基づく事業の進捗状況	(R6年度)	E	未実施(開始見込み無し)	R7年度	実施の方向性	-							

基本事業名		危機事象への対応強化		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	職員・市民等				
基本事業コード		212-01-43			目的	危機事象による被害の発生や拡大を防止する。				
第6次羽曳野市総合基本計画					総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R5年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)
施策目標	2	地域がつながり安全で心安らぐまち								
施策	1	危機管理								
施策の方向	2	危機事象等への対応強化								
まちづくりの 戦略		(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり								
	○	(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり								
		(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり								
関連SDGs			11 都市	13 気候変動			17 実施手段		-	

事務事業名		中小企業等エネルギー価格高騰支援事業				事務事業コード		212-01-43				
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)	予算科目	会計	款	項	目	担当 R6	経済労働課	R7	経済労働課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	エネルギー価格の高騰により影響を受ける、羽曳野市内に事業所を有する事業者又は本市に住所を有する個人事業主										
	目的(どうしたいのか)	事業の継続を支援することを目的として羽曳野市中小企業等エネルギー価格高騰支援金										
	手段(事業内容)	期間中の対象経費の合計額に応じ、3万円から18万円までの5つの区分で規定した金額を交付した。										
総計に基づく 事業の進捗状況	(R6年度)	B	概ね順調である	R7年度	実施の方向性	-						

基本事業名		危機事象への対応強化		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	職員・市民等				
基本事業コード	212-01-44		第6次羽曳野市総合基本計画		目的	危機事象による被害の発生や拡大を防止する。				
施策目標	2	地域がつながり安全で心安らぐまち			総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R5年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)
施策	1	危機管理								
施策の方向	2	危機事象等への対応強化								
まちづくりの 戦略		(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり								
	○	(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり								
		(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり								
関連SDGs			11 都市		13 気候変動			17 実施手段	-	

事務事業名		認可保育施設・認定こども園給食費高騰支援				事務事業コード		212-01-44				
継続・新規	新規	法定・自治	自治事務(任意のもの)	予算科目	会計	款	項	目	担当 R6	こども保育課	R7	こども保育課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	公立・私立認可保育施設・認定こども園に在籍する園児の保護者										
	目的(どうしたいのか)	食材費等の物価高騰の影響を受ける保育所・認定こども園において、保護者負担を増やすことなく、安定的な給食を実施する。										
	手段(事業内容)	食材費価格高騰分の公費支援を実施する。										
総計に基づく事業の進捗状況	(R6年度)	A	順調である	R7年度	実施の方向性	実施						
特記事項												

基本事業名	危機事象への対応強化		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	職員・市民等					
基本事業コード	212-01-45			目的	危機事象による被害の発生や拡大を防止する。					
第6次羽曳野市総合基本計画										
施策目標	2	地域がつながり安全で心安らくまち	総合基本計画 目標指標	指標名			単位	H28年度 策定時(総計)	R5年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)
施策	1	危機管理								
施策の方向	2	危機事象等への対応強化								
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり								
関連SDGs		11 都市	13 気候変動					17 実施手段	-	

事務事業名		多子世帯における0～2歳児保育料無償化						事務事業コード		212-01-45							
継続・新規	新規	法定・自治	自治事務(任意のもの)	予算科目	会計	1	款	3	項	2	目	2	担当	R6	こども保育課	R7	こども保育課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	公立・私立認可保育施設・認定こども園にかかる0～2歳児の保育料															
	目的(どうしたいのか)	物価高騰の影響を受ける多子世帯の負担軽減を図るため。															
	手段(事業内容)	国の多子軽減の所得制限等に関わらず、すべての世帯の第2子半額、第3子以降を無償化する。															
総計に基づく事業の進捗状況	(R6年度)	A	順調である	R7年度	実施の方向性	実施											
<p>特記事項</p> <p>予算科目 会計-款-項-目 【歳入】 1-13-1-1 民間保育園利用者負担金、他市委託利用者負担金 1-14-1-5 市立保育園使用料、認定こども園使用料 【歳出】 1-3-2-2 市内民間こども園委託料 【特定財源】 地方創生臨時交付金58,000千円 ※412-01-07と同事業</p>																	

基本事業名		防災・減災体制の充実		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	職員・市民等				
基本事業コード		221-01-01			目的	災害への対応力を高める。				
第6次羽曳野市総合基本計画					総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R5年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)
施策目標	2	地域がつながり安全で心安らぐまち		自主防災組織編成率		%	34	66	65	
施策	2	防災・減災								
施策の方向	1	防災体制の充実と意識の高揚								
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり								
	○	(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり								
	○	(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり								
関連SDGs			11 都市	13 気候変動	6 水・衛生					
					15 陸上資源					
							17 実施手段		-	

事務事業名		防災行政無線整備事業					事務事業コード		221-01-01									
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)		予算科目	会計	1	款	9	項	1	目	5	担当	R6	危機対策室	R7	危機対策室
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	避難所運営職員と避難者																
	目的(どうしたいのか)	防災行政無線を市内全域に網羅できるよう整備を行い、災害時に情報伝達ができるよう定期的に保守点検や訓練を行う。また、大規模災害時において電話回線等の通信手段が途絶した時、災害対策本部と各種避難所との連絡手段を確保し情報の共有を行う。																
	手段(事業内容)	市内25カ所に設置している災害用無線機の保守点検や訓練を行う。また、各種避難所に対して順次移動系防災行政無線を配備し、災害時の確実な通信手段の確立を図る。																
総計に基づく事業の進捗状況	(R6年度)	A		順調である		R7年度		実施の方向性		完了見込		特記事項						
自己評価	(単位:千円)		令和4年度		令和5年度		令和6年度		個別評価	妥当性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる					
	決算額	事業費	536				900			有効性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる					
		特定財源等					0			効率性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる					
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	移動系防災行政無線配備台数				単位	台		指標実績	令和4年度		令和5年度		令和6年度			
指標の説明		各種避難所への配備台数									59		59		59			
成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	移動系防災行政無線配備率				単位	%		指標実績	令和4年度		令和5年度		令和6年度				
	指標の説明	施設中29ヶ所配備								100		100		100				

基本事業名	防災・減災体制の充実		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	職員・市民等				
基本事業コード	221-01-02			目的	災害への対応力を高める。				
第6次羽曳野市総合基本計画									
施策目標	2	地域がつながり安全で心安らぐまち	総合基本計画 目標指標	指標名		単位	H28年度 策定時(総計)	R5年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)
施策	2	防災・減災		自主防災組織編成率		%	34	66	65
施策の方向	1	防災体制の充実と意識の高揚							
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり							
	○	(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり							
	○	(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs					6	水・衛生			
		11 都市		13 気候変動		15 陸上資源		17 実施手段	-

事務事業名		三市総合震災演習実施事業					事務事業コード		221-01-02									
継続・新規	隔年または不定期	法定・自治	自治事務(任意のもの)		予算科目	会計	1	款	9	項	1	目	2	担当	R6	危機対策室	R7	危機対策室
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	柏原市・羽曳野市・藤井寺市の市民																
	目的(どうしたいのか)	災害に備え、安全なまちづくりを進めていくために、「自助」「共助」「公助」がそれぞれ連携し、市民一人ひとりの危機管理意識の向上と現在実施している防災減災施策の周知を図り、総合的な災害対応力を高めることを目的とする。																
	手段(事業内容)	三市分担金計3,600千円の予算で防災フェアを開催する。防災関連用品や車両の展示、消防訓練等の見学に加え、様々な体験型のコーナーを設けて実際に体験してもらう。																
総計に基づく事業の進捗状況	(R6年度)	A		順調である		R7年度		実施の方向性		実施			特記事項					
自己評価	(単位:千円)		令和4年度		令和5年度		令和6年度		個別評価	妥当性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる					
	決算額	事業費	1,200				1,200			有効性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる					
		特定財源等	-				0			効率性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる					
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	会議日数			単位	日		指標実績	令和4年度		令和5年度		令和6年度				
指標の説明	三市総合震災演習開催にあたり会議を行った日数							7				7						
成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	来場者数		単位	人		指標実績	令和4年度		令和5年度		令和6年度						
指標の説明	来場者数							3,000				3,000						

基本事業名	防災・減災体制の充実		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	職員・市民等							
基本事業コード	221-01-03			目的	災害への対応力を高める。							
第6次羽曳野市総合基本計画				指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R5年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)				
施策目標	2	地域がつながり安全で心安らぐまち		総基本計画 目標指標	自主防災組織編成率	%	34	66	65			
施策	2	防災・減災										
施策の方向	1	防災体制の充実と意識の高揚										
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり										
	○	(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり										
	○	(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり										
関連SDGs		11	都市	13	気候変動	6	水・衛生	15	陸上資源	17	実施手段	-

事務事業名		自主防災組織育成事業						事務事業コード		221-01-03									
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)			予算科目	会計	1	款	9	項	1	目	5	担当	R6	危機管理課	R7	危機管理課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	自主防災組織																	
	目的(どうしたいのか)	地域における「共助」の力を高め、災害時の災害対応力の向上をめざす。																	
	手段(事業内容)	町会・自治会等を自主防災組織とし、「自主防災組織活動補助金制度」を実施する。																	
総計に基づく事業の進捗状況	(R6年度)	B		概ね順調である			R7年度	実施の方向性		実施				特記事項					
自己評価	(単位:千円)		令和4年度	令和5年度	令和6年度		個別評価	妥当性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる								
	決算額	事業費		1,672	1,421			有効性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる								
		特定財源等						効率性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる								
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	町会もしくは自主防災組織主催訓練の開催数			単位	回		指標実績	令和4年度	令和5年度	令和6年度							
		指標の説明	市内の防災訓練開催数(小学校区単位)							5	5	5							
	成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	自主防災組織の組織率			単位	%		指標実績	令和4年度	令和5年度	令和6年度							
指標の説明		50,376世帯中15,143世帯加入(令和2年3月31日現在)						30		63	65								

基本事業名	防災・減災体制の充実		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	職員・市民等				
基本事業コード	221-01-05	第6次羽曳野市総合基本計画		目的	災害への対応力を高める。				
施策目標	2			地域がつながり安全で心安らくまち	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R5年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)
施策	2		防災・減災	自主防災組織編成率	%	34	66	65	
施策の方向	1	防災体制の充実と意識の高揚							
まちづくりの 戦略	<input type="radio"/>	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり							
	<input type="radio"/>	(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり							
	<input type="radio"/>	(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs		11 都市	13 気候変動	6 水・衛生	15 陸上資源	17 実施手段	-		

事務事業名		地域防災計画進行管理事業				事務事業コード		221-01-05				
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(義務的なもの)	予算科目	会計	款	項	目	担当 R6	危機管理課	R7	危機管理課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	職員・市民等										
	目的(どうしたいのか)	災害対策基本法に基づき、災害発生時の応急対策や復旧など災害に係る事務・業務に関して市の実情に即した計画を作成し、防災体制の充実を図る。										
	手段(事業内容)	羽曳野市防災会議を開催し、必要に応じて計画を修正する。										
総計に基づく事業の進捗状況	(R6年度)	B	概ね順調である	R7年度	実施の方向性	実施						
特記事項												

基本事業名		防災意識の高揚		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民等						
基本事業コード	221-02-01				目的	自助・共助・公助の活動が効果的になされるようにする。						
第6次羽曳野市総合基本計画												
施策目標	2	地域がつながり安全で心安らぐまち		総合基本計画 目標指標	指標名		単位	H28年度 策定時(総計)	R5年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)		
施策	2	防災・減災			非常時持ち出し品や災害時の備蓄品を準備している市民の割合	%		-	-	60		
施策の方向	1	防災体制の充実と意識の高揚										
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり										
関連SDGs		11	都市	13	気候変動	6	水・衛生	15	陸上資源	17	実施手段	-

事務事業名		防災講演会開催事業					事務事業コード		221-02-01										
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)		予算科目	会計	1	款	9	項	1	目	5	担当	R6	危機管理課	R7	危機管理課	
事務事業の概要		対象(誰を・何を)	市民																
		目的(どうしたいのか)	市民の防災意識の向上を図り、家庭や地域における「自助」や「共助」の力を高める。																
		手段(事業内容)	市内の公共施設において、専門の講師による講演会を実施する。																
総計に基づく事業の進捗状況		(R6年度)	B	概ね順調である		R7年度	実施の方向性		実施			特記事項							
自己評価	(単位:千円)		令和4年度	令和5年度	令和6年度	個別評価		妥当性	A	実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる									
	決算額	事業費	99	198	198			有効性	B	実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、見直しの余地があると考えられる									
		特定財源等						効率性	B	実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、見直しの余地があると考えられる									
活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	開催数		単位	回		指標実績		令和4年度	令和5年度	令和6年度								
	指標の説明	市主催防災講演会開催数				1			2	2									
成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	参加者数		単位	人		指標実績		令和4年度	令和5年度	令和6年度								
	指標の説明	市主催防災講演会参加者数				200			100	100									

基本事業名		防災意識の高揚		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民等							
基本事業コード	221-02-02		第6次羽曳野市総合基本計画		目的	自助・共助・公助の活動が効果的になされるようにする。							
施策目標	2	地域がつながり安全で心安らぐまち			総合基本計画 目標指標	指標名		単位	H28年度 策定時(総計)	R5年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)		
施策	2	防災・減災		非常時持ち出し品や災害時の備蓄品を準備している市民の割合		%	-	-	60				
施策の方向	1	防災体制の充実と意識の高揚											
まちづくりの戦略		(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり ○ (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり											
関連SDGs			11 都市	13 気候変動	6 水・衛生					15 陸上資源		17 実施手段	-

事務事業名		防災講座・防災研修開催事業					事務事業コード		221-02-02										
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)			予算科目	会計	1	款	9	項	1	目	5	担当	R6	危機管理課	R7	危機管理課
事務事業の概要		対象(誰を・何を)	市民・職員																
		目的(どうしたいのか)	市民が災害発生時において的確な判断や行動がとれるよう防災に関する自助・共助の意識や知識の向上を図る。職員の災害対応力の向上を図る。																
		手段(事業内容)	①小学生を対象とした「こども防災教室」の開催 ②中学校における防災訓練への参加 ③地域で実施される訓練等への参加 ④市職員への防災研修や訓練の実施																
総計に基づく事業の進捗状況		(R6年度)	B	概ね順調である			R7年度	実施の方向性			実施								
自己評価	(単位:千円)		令和4年度	令和5年度	令和6年度			個別評価	妥当性	A	実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる								
	決算額	事業費	253	352	352				有効性	B	実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、見直しの余地があると考えられる								
		特定財源等							効率性	B	実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、見直しの余地があると考えられる								
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)		指標名	開催数			単位	回	指標実績		令和4年度	令和5年度	令和6年度						
		指標の説明	防災研修・訓練及び講座開催数							13	19	17							
成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)		指標名	参加数			単位	人	指標実績		令和4年度	令和5年度	令和6年度							
		指標の説明	防災研修・訓練及び講座参加者数							1,000	1,000	1,000							

基本事業名	被災者援護		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	被災した市民				
基本事業コード	222-01-01			目的	生活の再建を支援する。				
第6次羽曳野市総合基本計画				指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R5年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策目標	2	地域がつながり安全で心安らくまち	総合基本計画 目標指標						
施策	2	防災・減災							
施策の方向	2	災害対策の推進							
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs		11 都市	13 気候変動	6 水・衛生			17 実施手段	-	
				15 陸上資源					

事務事業名		災害弔慰金等支給事務事業				事務事業コード		222-01-01				
継続・新規	継続	法定・自治	法定受託事務	予算科目	会計	款	項	目	担当 R6	危機対策室	R7	危機対策室
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	災害で被害を受けた市民										
	目的(どうしたいのか)	被災者の生活再建の一助とする。										
	手段(事業内容)	災害見舞金：1世帯 30,000円(全焼・全壊・流出) 15,000円(半焼・半壊) 10,000円(床上浸水) 死亡弔慰金：1人 30,000円 激甚災害に指定された災害で亡くなられた場合。										
総計に基づく事業の進捗状況	(R6年度)	A	順調である	R7年度	実施の方向性	-						

基本事業名	水害への対策		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民				
基本事業コード	222-02-01			目的	水害や土砂災害による被害を防止し、市民の安全を確保する。				
第6次羽曳野市総合基本計画				指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R5年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策目標	2	地域がつながり安全で心安らぐまち	総合基本計画 目標指標						
施策	2	防災・減災							
施策の方向	2	災害対策の推進							
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs		11 都市	13 気候変動	6 水・衛生					
				15 陸上資源			17 実施手段	-	

事務事業名		水防事業				事務事業コード		222-02-01									
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(義務的なもの)	予算科目	会計	1	款	9	項	1	目	4	担当	R6	危機対策室	R7	危機対策室
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	市民															
	目的(どうしたいのか)	職員や水防団の警戒出動により被害の防止を図る。															
	手段(事業内容)	台風やゲリラ豪雨等により河川の氾濫や土砂崩れの恐れがある場合に、巡回や避難等に関する広報を行う。土のう積み等の事前対策を行い、被害の拡大を防止し市民の安全を確保する。															
総計に基づく事業の進捗状況	(R6年度)	A	順調である	R7年度	実施の方向性	実施											
自己評価	(単位:千円)		令和4年度	令和5年度	令和6年度	個別評価	妥当性	A	実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる								
	決算額	事業費	537	583	87		有効性	A	実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる								
		特定財源等					効率性	A	実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる								
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	出動件数			単位	件	指標実績			令和4年度	令和5年度	令和6年度				
	指標の説明	水防団出動回数									3	2					
成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	出動人数			単位	人	指標実績			令和4年度	令和5年度	令和6年度					
	指標の説明	水防団出動人数									67	29					

基本事業名	災害時支援体制の充実		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民							
基本事業コード	222-03-01			目的	災害時に必要となる備えを確保しておく。							
第6次羽曳野市総合基本計画												
施策目標	2	地域がつながり安全で心安らぐまち		総基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R5年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)			
施策	2	防災・減災										
施策の方向	2	災害対策の推進										
まちづくりの 戦略		(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり										
	○	(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり										
		(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり										
関連SDGs		11	都市	13	気候変動	6	水・衛生	15	陸上資源	17	実施手段	-

事務事業名		災害用物資備蓄事業					事務事業コード		222-03-01										
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(義務的なもの)			予算科目	会計	1	款	9	項	1	目	5	担当	R6	危機対策室	R7	危機対策室
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	災害発生時の被災者																	
	目的(どうしたいのか)	市民や被災者に対して食糧や飲料水、毛布、灯りなどの安心等を提供する。																	
	手段(事業内容)	災害発生時に備えて、計画的に食糧や資機材等を備蓄する。																	
総計に基づく 事業の進捗状況	(R6年度)	A		順調である			R7年度		実施の方向性			実施							
自己評価	(単位:千円)		令和4年度		令和5年度		令和6年度		個別評価	妥当性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる						
	決算額	事業費	3,200		4,869		4,873			有効性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる						
		特定財源等								効率性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる						
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	備蓄食料・資機材購入累計額			単位	千円		指標実績	令和4年度		令和5年度		令和6年度					
		指標の説明	平成26年度から備蓄食料・資機材購入に係る累計額							52,796		57,665		62,538					
	成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	備蓄の種類			単位	種類		指標実績	令和4年度		令和5年度		令和6年度					
指標の説明		備蓄の種類数						23		23		23							

基本事業名	災害時支援体制の充実		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民				
基本事業コード	222-03-02	第6次羽曳野市総合基本計画		目的	災害時に必要となる備えを確保しておく。				
施策目標	2			地域がつながり安全で心安らぐまち	総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R5年度 現状値(総計)
施策	2		防災・減災						
施策の方向	2	災害対策の推進							
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs		11 都市	13 気候変動	6 水・衛生			17 実施手段	-	

事務事業名		受援計画策定事務事業				事務事業コード		222-03-02				
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)	予算科目	会計	款	項	目	担当 R6	危機管理課	R7	危機管理課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	職員										
	目的(どうしたいのか)	近年の大規模自然災害においては、被災自治体のみで対応することは困難であり、外部(国・大阪府・他市・関係機関・ボランティア等)からの人的、物的な応援支援を迅速かつ的確に受入れ、各種業務を執行していく。										
	手段(事業内容)	計画を策定し人的・物的支援の受入について明確にする。										
総計に基づく事業の進捗状況	(R6年度)	B	概ね順調である	R7年度	実施の方向性	実施						

基本事業名	災害時支援体制の充実		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民					
基本事業コード	222-03-03			目的	災害時に必要となる備えを確保しておく。					
第6次羽曳野市総合基本計画										
施策目標	2	地域がつながり安全で心安らぐまち	総合基本計画 目標指標	指標名		単位	H28年度 策定時(総計)	R5年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策	2	防災・減災								
施策の方向	2	災害対策の推進								
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり								
関連SDGs		11 都市	13 気候変動	6 水・衛生				17 実施手段	-	

事務事業名		大型防災備蓄倉庫整備事業				事務事業コード		222-03-03				
継続・新規	新規	法定・自治	自治事務(任意のもの)	予算科目	会計	款	項	目	担当 R6	危機管理課	R7	危機管理課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	被災者										
	目的(どうしたいのか)	被災者への物資提供、避難所運営に資する災害用物資を備蓄する。										
	手段(事業内容)	大型備蓄倉庫と避難所の備蓄倉庫における集中と分散による災害用物資の効率的な備蓄を行う。										
総計に基づく事業の進捗状況	(R6年度)	-	達成・終了	R7年度	実施の方向性	完了見込						
特記事項												
令和7年度末で大型備蓄防災倉庫が完成する見通しです。令和8年度から供用開始し、災害時用備蓄物資の保管や災害時の物資受入れ拠点として活用していきます。予算は教育政策課で計上されています。												

基本事業名	災害時支援体制の充実		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民					
基本事業コード	222-03-04			目的	災害時に必要となる備えを確保しておく。					
第6次羽曳野市総合基本計画										
施策目標	2	地域がつながり安全で心安らぐまち	総合基本計画 目標指標	指標名		単位	H28年度 策定時(総計)	R5年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策	2	防災・減災								
施策の方向	2	災害対策の推進								
まちづくりの 戦略		(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり								
	○	(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり								
		(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり								
関連SDGs						6	水・衛生			
		11 都市		13 気候変動		15 陸上資源		17 実施手段		-

事務事業名		災害時医療救護活動計画策定事業						事務事業コード		222-03-04														
継続・新規	新規	法定・自治	自治事務(任意のもの)			予算科目	会計	1	款	9	項	1	目	5	担当	R6	危機管理課	R7	危機管理課					
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	市民 医療関係機関等																						
	目的(どうしたいのか)	災害時における医療・救護活動の対応力を高める。																						
	手段(事業内容)	本市における災害時の医療・救護活動の骨子となる計画を策定する。(内容:本市、三師会、病院等関係機関、府等との連携体制、医療・救護活動の内容、平時における取組などを明記)																						
総計に基づく事業の進捗状況	(R6年度)	A		順調である		R7年度		実施の方向性		-		特記事項 令和6年度において計画は策定済。												
自己評価	(単位:千円)		令和4年度		令和5年度		令和6年度		個別評価	妥当性	A							実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる						
	決算額	事業費					0			有効性	A							実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる						
		特定財源等					0			効率性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる											
活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	指標名		単位		指標実績		令和4年度		令和5年度		令和6年度												
		指標の説明																						
	成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	指標名		単位		指標実績		令和4年度		令和5年度		令和6年度											
			指標の説明																					

基本事業名	消防体制の充実		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	消防組合・消防団等					
基本事業コード	231-01-02			目的	安心・安全な市民生活を確保する。					
第6次羽曳野市総合基本計画										
施策目標	2	地域がつながり安全で心安らくまち	総合基本計画 目標指標	指標名		単位	H28年度 策定時(総計)	R5年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策	3	消防・救急								
施策の方向	1	消防体制の充実								
まちづくりの 戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり								
	○	(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり								
	○	(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり								
関連SDGs			3	保健						
		11	都市					17	実施手段	-

事務事業名		消防団活動支援事業				事務事業コード		231-01-02					
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(義務的なもの)	予算科目	会計	款	項	目	担当	R6	危機対策室	R7	危機対策室
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	羽曳野市消防団											
	目的(どうしたいのか)	非常備消防力としての充実強化を図るため。											
	手段(事業内容)	団員が十分に活動できるよう物的及び人的に支援する。消防団員の安全装備等の充実強化。											
総計に基づく 事業の進捗状況	(R6年度)	A	順調である	R7年度	実施の方向性	実施							
		特記事項 被服費・・・1,784,740円(防寒着・制服・活動服等)											

基本事業名		消防体制の充実		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	消防組合・消防団等				
基本事業コード	231-01-03		目的		安心・安全な市民生活を確保する。					
第6次羽曳野市総合基本計画										
施策目標	2	地域がつながり安全で心安らぐまち		総合基本計画 目標指標	指標名		単位	H28年度 策定時(総計)	R5年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)
施策	3	消防・救急								
施策の方向	1	消防体制の充実								
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり								
	○	(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり								
	○	(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり								
関連SDGs				3	保健					
		11	都市					17	実施手段	-

事務事業名		消防施設等管理事務事業					事務事業コード		231-01-03									
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)		予算科目	会計	1	款	9	項	1	目	3	担当	R6	危機対策室	R7	危機対策室
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	消防車庫・消火栓・防火水槽等																
	目的(どうしたいのか)	照明付広報車を配備し、市民が安全に避難出来るようにする。消防団車庫の充実及び消火活動時の水利を確保する為、消火栓等を管理する。																
	手段(事業内容)	石油貯蔵施設対策等設置補助金を活用して、石油コンビナート災害時に必要となる資機材を購入する。消防車庫の電気・水道料金の支払い、消火栓の修繕工事等の負担金を支払う。																
総計に基づく事業の進捗状況	(R6年度)	A		順調である		R7年度		実施の方向性		実施			特記事項					
自己評価	(単位:千円)		令和4年度		令和5年度		令和6年度		個別評価	妥当性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる					
	決算額	事業費	2,415		8,404		3,520			有効性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる					
		特定財源等					3,520			効率性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる					
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	修繕箇所数				単位	箇所		指標実績		令和4年度	令和5年度	令和6年度				
	指標の説明	消火栓を修繕した数									5	10	9					
成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	管理数		単位	基		指標実績		令和4年度	令和5年度	令和6年度							
	指標の説明	消火栓を適正に管理している数							1,615	1,615	1,615							

基本事業名		救命設備の確保		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民等					
基本事業コード	233-01-01		第6次羽曳野市総合基本計画		目的	救命率の向上を図る。					
施策目標	2	地域がつながり安全で心安らくまち			指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R5年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)		
施策	3	消防・救急		総合基本計画 目標指標	普通救命講習受講者数	人	1140	384	2,200		
施策の方向	3	救急救助活動の充実									
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり									
関連SDGs		11	都市	3	保健				17	実施手段	-

事務事業名		公共施設におけるAED設置事務事業					事務事業コード		233-01-01										
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)		予算科目	会計	1	款	4	項	1	目	1	担当	R6	健康増進課	R7	健康増進課	
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	公共施設利用者																	
	目的(どうしたいのか)	市民等が安心して公共施設を利用できるよう、公共施設にAEDを設置し、不測の事態に備える。																	
	手段(事業内容)	市内の公共施設にAEDを設置。																	
総計に基づく事業の進捗状況	(R6年度)	A		順調である		R7年度	実施の方向性		実施			特記事項 令和6年度は機器更新箇所5台を購入。							
自己評価	(単位:千円)		令和4年度	令和5年度	令和6年度	個別評価	妥当性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる									
	決算額	事業費			907		有効性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる									
		特定財源等			907		効率性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる									
活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名					単位			指標実績	令和4年度	令和5年度	令和6年度							
	指標の説明																		
成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名					単位			指標実績	令和4年度	令和5年度	令和6年度							
	指標の説明																		

基本事業名	地域の自主的な防犯活動の支援		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	自治会等				
基本事業コード	241-01-01			目的	地域の防犯力向上を図る。				
第6次羽曳野市総合基本計画				指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R5年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策目標	2	地域がつながり安全で心安らぐまち	総合基本計画 目標指標	刑法犯認知件数		件	1,672	537	480
施策	4	防犯							
施策の方向	1	防犯体制の充実・強化							
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり							
	○	(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり							
	○	(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs		11 都市				16 平和	17 実施手段	-	

事務事業名		歳末夜警実施事業				事務事業コード		241-01-01										
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)		予算科目	会計	1	款	2	項	1	目	1 4	担当	R6	危機対策室	R7	危機対策室
事務事業の概要		対象(誰を・何を)	歳末夜警を実施している自治会等															
		目的(どうしたいのか)	防犯活動の推進と防犯意識の向上を図る。															
		手段(事業内容)	羽曳野市・羽曳野市連合区長会・羽曳野警察署・羽曳野警察署管内防犯協議会・柏羽藤消防組合・羽曳野市消防団・大阪府議会が5つの班にわかれて、歳末夜警実施自治会等に陣中見舞い及び謝礼金の贈呈を行う。															
総計に基づく事業の進捗状況		(R6年度)	A	順調である		R7年度	実施の方向性		実施				特記事項					
自己評価	(単位:千円)		令和4年度	令和5年度	令和6年度		個別評価	妥当性	A	実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる								
	決算額	事業費	1,120	1,350	1,310			有効性	A	実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる								
		特定財源等						効率性	A	実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる								
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)		指標名	訪問した自治会数		単位	箇所	指標実績		令和4年度	令和5年度	令和6年度						
		指標の説明	陣中見舞いで訪問した自治会数						112	135	131							
成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)		指標名	歳末夜警実施団体		単位	団体	指標実績		令和4年度	令和5年度	令和6年度							
		指標の説明	歳末夜警を実施している自治会等						112	135	131							

基本事業名	防犯体制の充実・強化		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民				
基本事業コード	241-02-01			目的	安全な生活環境の確保を図る。				
第6次羽曳野市総合基本計画			総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R5年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策目標	2	地域がつながり安全で心安らくまち							
施策	4	防犯							
施策の方向	1	防犯体制の充実・強化							
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs		11 都市			16 平和	17 実施手段		-	

事務事業名		青色回転灯防犯パトロール事業				事務事業コード		241-02-01				
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)	予算科目	会計	款	項	目	担当 R6	次世代育成課	R7	次世代育成課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	児童、市民										
	目的(どうしたいのか)	児童や市民の安全を確保するとともに、防犯意識の醸成を図る。										
	手段(事業内容)	青色回転灯を装備した車両(以下「青パト」という。)を用いて、再任用職員等が児童の登下校時間に合わせ市内小学校の通学路などを中心に防犯パトロール活動を行うほか、災害や有害獣の出没など市民の安全が脅かされる事態において、市民に対する注意喚起活動を行う。										
総計に基づく事業の進捗状況	(R6年度)	A	順調である	R7年度	実施の方向性	実施						

基本事業名	防犯意識の向上		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民					
基本事業コード	242-01-01			目的	防犯意識の向上を図る。					
第6次羽曳野市総合基本計画										
施策目標	2	地域がつながり安全で心安らぐまち	総合基本計画 目標指標	指標名			単位	H28年度 策定時(総計)	R5年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)
施策	4	防犯								
施策の方向	2	防犯活動の推進と意識の高揚								
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり								
関連SDGs		11 都市					16 平和	17 実施手段		-

事務事業名		防犯協議会助成事務事業				事務事業コード		242-01-01					
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)	予算科目	会計	款	項	目	担当	R6	危機対策室	R7	危機対策室
事務事業の概要		対象(誰を・何を)	羽曳野警察署管内防犯協議会									特記事項	
		目的(どうしたいのか)	羽曳野市と藤井寺市の両市管内の犯罪抑止、地域の安全なまちづくり、防犯環境整備等の活動を目的とした協議会の運営を支援し、地域の防犯力の向上を推進する。										
		手段(事業内容)	羽曳野市と藤井寺市で支出する負担金を人口割で行うとともに、羽曳野警察署管内防犯協議会補助金交付要綱に基づき特別助成金を支払う。										
総計に基づく事業の進捗状況		(R6年度)	A	順調である	R7年度	実施の方向性	実施						
自己評価	(単位:千円)		令和4年度	令和5年度	令和6年度	個別評価	妥当性	A	実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる				
	決算額	事業費			2,707		有効性	A	実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる				
		特定財源等					効率性	A	実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる				
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)		指標名				単位	指標実績		令和4年度	令和5年度	令和6年度	
		指標の説明											
成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)		指標名				単位	指標実績		令和4年度	令和5年度	令和6年度		
		指標の説明											

基本事業名		防犯設備の充実		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	地域					
基本事業コード	242-02-01		第6次羽曳野市総合基本計画		目的	犯罪の抑止と発生後の早期解決を図る。					
施策目標	2	地域がつながり安全で心安らくまち			総合基本計画 目標指標	指標名		単位	H28年度 策定時(総計)	R5年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)
施策	4	防犯		防犯カメラ設置台数(累計)		台	61	271	285		
施策の方向	2	防犯活動の推進と意識の高揚									
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり									
関連SDGs			11	都市			16	平和	17	実施手段	-

事務事業名		防犯灯設置支援事業					事務事業コード		242-02-01										
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)		予算科目	会計	1	款	2	項	1	目	1	4	担当	R6	危機対策室	R7	危機対策室
事務事業の概要		対象(誰を・何を)	防犯灯を設置及び管理する自治会等													特記事項	防犯カメラ設置数(令和5年度) 市:62台 町会:209台		
		目的(どうしたいのか)	暗がりの少ない、明るい安全なまちづくりの推進を図る。																
		手段(事業内容)	自治会等が防犯灯を新設する際に、既設の支柱等に設置する場合は1灯につき8,000円、新たに支柱を設ける場合は1灯につき10,000円を予算の範囲内で早期申請順に支給。管理している防犯灯の維持管理のための費用等に対して、1灯につき2,500円を支給。																
総計に基づく事業の進捗状況		(R6年度)	A		順調である		R7年度		実施の方向性		実施								
自己評価	(単位:千円)		令和4年度	令和5年度	令和6年度		個別評価	妥当性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる								
	決算額	事業費	26,545	45,148	26,565			有効性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる								
		特定財源等						効率性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる								
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)		指標名	補助金交付団体数			単位	団体		指標実績		令和4年度	令和5年度	令和6年度					
			指標の説明	設置費及び維持管理費の補助金を交付した団体数							283	215	273						
成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)		指標名	維持管理補助金交付灯数			単位	灯		指標実績		令和4年度	令和5年度	令和6年度						
		指標の説明	維持管理費として補助金を交付した灯数							9,997	10,033	10,122							

基本事業名	防犯設備の充実		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	地域				
基本事業コード	242-02-02			目的	犯罪の抑止と発生後の早期解決を図る。				
第6次羽曳野市総合基本計画				指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R5年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策目標	2	地域がつながり安全で心安らぐまち	総合基本計画 目標指標	防犯カメラ設置台数(累計)		台	61	271	285
施策	4	防犯							
施策の方向	2	防犯活動の推進と意識の高揚							
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs		11 都市				16 平和	17 実施手段	-	

事務事業名		防犯カメラ設置促進事業					事務事業コード		242-02-02										
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)		予算科目	会計	1	款	2	項	1	目	1	4	担当	R6	危機対策室	R7	危機対策室
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	防犯カメラを設置しようとする自治会等																	
	目的(どうしたいのか)	街頭犯罪等の抑止を図る。																	
	手段(事業内容)	自治会等が防犯カメラを設置する際の費用の一部を負担することにより、市内における防犯カメラの設置を促進する。設置に要した費用の3分の2を補助するもの。(上限200,000円/1台で1団体あたり3台を限度とする)																	
総計に基づく事業の進捗状況	(R6年度)	A		順調である		R7年度		実施の方向性		実施		特記事項							
自己評価	(単位:千円)		令和4年度		令和5年度		令和6年度		個別評価	妥当性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる						
	決算額	事業費	3,822		4,525		5,850			有効性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる						
		特定財源等								効率性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる						
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	防犯カメラ設置台数				単位	台		指標実績	令和4年度		令和5年度		令和6年度				
		指標の説明	補助金を交付したカメラの設置台数(累計)								184		209		243				
	成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	市内刑法犯認知件数				単位	件		指標実績	令和4年度		令和5年度		令和6年度				
指標の説明		羽曳野市内で刑法犯を認知した件数							483		537		521						

基本事業名		防犯設備の充実		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	地域							
基本事業コード	242-02-03		第6次羽曳野市総合基本計画		目的	犯罪の抑止と発生後の早期解決を図る。							
施策目標	2	地域がつながり安全で心安らぐまち			総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R5年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)			
施策	4	防犯		防犯カメラ設置台数(累計)		台	61	271	285				
施策の方向	2	防犯活動の推進と意識の高揚											
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり											
関連SDGs			11	都市					16	平和	17	実施手段	-

事務事業名		防犯設備管理事務事業					事務事業コード		242-02-03										
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)		予算科目	会計	1	款	2	項	1	目	1	4	担当	R6	危機対策室	R7	危機対策室
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	市で管理する防犯灯及び防犯カメラ																	
	目的(どうしたいのか)	街頭犯罪抑止や暗がりの少ない安全なまちづくりの推進。																	
	手段(事業内容)	市で設置した防犯灯及び防犯カメラの適切な維持管理のため、電気料金や電柱使用料の支払い並びに修繕等を行う。																	
総計に基づく事業の進捗状況	(R6年度)	A		順調である		R7年度		実施の方向性		実施		特記事項							
自己評価	(単位:千円)		令和4年度		令和5年度		令和6年度		個別評価	妥当性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる						
	決算額	事業費	772				769			有効性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる						
		特定財源等								効率性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる						
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	防犯灯・防犯カメラ設置数				単位	台		指標実績	令和4年度		令和5年度		令和6年度				
指標の説明	市が設置している防犯灯及び防犯カメラの数							181	168		168								
成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	防犯カメラ映像提供数				単位	件		指標実績	令和4年度		令和5年度		令和6年度					
指標の説明	警察からの照会により提供した数							25		40		21							

基本事業名	消費者対策相談体制の充実		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民					
基本事業コード	251-01-01			目的	消費者被害を最小限に抑える。					
第6次羽曳野市総合基本計画										
施策目標	2	地域がつながり安全で心安らぐまち		総合基本計画 目標指標	指標名		単位	H28年度 策定時(総計)	R5年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)
施策	5	消費生活								
施策の方向	1	消費者保護の推進								
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり								
関連SDGs	10	不平等	12	生産と消費	16	平和	17	実施手段	-	

事務事業名		消費生活相談事業				事務事業コード		251-01-01										
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(義務的なもの)		予算科目	会計	1	款	7	項	1	目	5	担当	R6	経済労働課	R7	経済労働課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	羽曳野市民																
	目的(どうしたいのか)	安全で安心な消費生活の実現																
	手段(事業内容)	羽曳野市消費生活センターを設置し、市民から寄せられる消費者トラブルの相談対応を行う。																
総計に基づく事業の進捗状況	(R6年度)	A		順調である		R7年度		実施の方向性		実施								
自己評価	(単位:千円)		令和4年度		令和5年度		令和6年度		個別評価	妥当性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる					
	決算額	事業費	3,868		4,065		3,936			有効性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる					
		特定財源等	678		767		292			効率性	B		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、見直しの余地があると考えられる					
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	消費生活相談件数				単位	件		指標実績		令和4年度	令和5年度	令和6年度				
	指標の説明	羽曳野市消費生活センターで受けた相談件数							457	388	378							
成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	適正処理件数				単位	件		指標実績		令和4年度	令和5年度	令和6年度					
	指標の説明	羽曳野市消費生活センターで受けた相談の適正な処理件数							457	388	378							

基本事業名		消費者利益の擁護		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民					
基本事業コード	251-02-01		第6次羽曳野市総合基本計画		目的	消費者利益の擁護を図る。					
施策目標	2	地域がつながり安全で心安らぐまち			総合基本計画 目標指標	指標名		単位	H28年度 策定時(総計)	R5年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)
施策	5	消費生活		量目調査における正量率		%	97.9	実施なし	98		
施策の方向	1	消費者保護の推進		まちづくりの 戦略							
	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり									
		(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり									
		(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり									
関連SDGs		10	不平等	12	生産と消費	16	平和	17	実施手段	-	

事務事業名		商品量目調査・立ち入り検査事務事業				事務事業コード		251-02-01						
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)		予算科目	会計	款	項	目	担当	R6	経済労働課	R7	経済労働課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	羽曳野市民												
	目的(どうしたいのか)	消費者利益の確保を図る												
	手段(事業内容)	羽曳野市消費者団体連絡協議会の協力を得て、市内スーパーで販売されている生活物資の内容量を調査し、適正な計量が実施されているかの実態調査を行う。												
総計に基づく事業の進捗状況	(R6年度)	A	順調である		R7年度	実施の方向性		実施						
自己評価	(単位:千円)		令和4年度	令和5年度	令和6年度	個別評価	妥当性	A	実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる					
	決算額	事業費			0		有効性	A	実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる					
		特定財源等			0		効率性	B	実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、見直しの余地があると考えられる					
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名				単位	指標実績		令和4年度	令和5年度	令和6年度			
成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名				単位	指標実績		令和4年度	令和5年度	令和6年度				
	指標の説明													

基本事業名		消費者意識の啓発		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民				
基本事業コード	252-01-01		第6次羽曳野市総合基本計画		目的	消費者被害やトラブルを未然に防ぐ。				
施策目標	2	地域がつながり安全で心安らぐまち			総合基本計画 目標指標	指標名		単位	H28年度 策定時(総計)	R5年度 現状値(総計)
施策	5	消費生活		消費者意識の啓発に係る出前講座の実施回数		回	5	0	15	
施策の方向	2	消費者意識の啓発								
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり								
関連SDGs		10	不平等	12	生産と消費	16	平和	17	実施手段	-

事務事業名		消費啓発出前講座事業				事務事業コード		252-01-01										
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)		予算科目	会計	1	款	7	項	1	目	5	担当	R6	経済労働課	R7	経済労働課
事務事業の概要		対象(誰を・何を)	主に羽曳野市在住の高齢者													特記事項		
		目的(どうしたいのか)	消費者被害の発生を未然に防止する															
		手段(事業内容)	老人クラブや自治会などの地域の集まりに出向き、消費啓発出前講座を行う															
総計に基づく事業の進捗状況		(R6年度)	B	概ね順調である		R7年度	実施の方向性		実施									
自己評価	(単位:千円)		令和4年度	令和5年度	令和6年度	個別評価	妥当性	B	実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、見直しの余地があると考えられる									
	決算額	事業費			0		有効性	B	実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、見直しの余地があると考えられる									
		特定財源等			0		効率性	B	実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、見直しの余地があると考えられる									
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)		指標名	消費生活出前講座開催回数		単位	回	指標実績		令和4年度	令和5年度	令和6年度						
		指標の説明	消費啓発出前講座を1年間に開催した回数								0							
成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)		指標名	参加者の満足度		単位	%	指標実績		令和4年度	令和5年度	令和6年度							
		指標の説明	講座終了後のアンケートで「大変充実していた」「充実していた」と回答した方								0							

基本事業名	防疫・感染症対策		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民								
基本事業コード	261-01-01			目的	健康で快適な生活環境を確保する。								
第6次羽曳野市総合基本計画				指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R5年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)					
施策目標	2	地域がつながり安全で心安らぐまち		総合基本計画 目標指標									
施策	6	環境衛生											
施策の方向	1	自然環境の保全											
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり											
関連SDGs		2	飢餓	3	保健	4	教育	6	水・衛生	7	エネルギー	9	インフラ・産業
		11	都市	12	生産と消費	13	気候変動	14	海洋資源	15	陸上資源	17	実施手段

事務事業名		害虫等対策事業					事務事業コード		261-01-01										
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)			予算科目	会計	1	款	4	項	1	目	3	担当	R6	環境保全課	R7	環境保全課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	一般市民																	
	目的(どうしたいのか)	衛生害虫及び不快害虫の抑制及び駆除を行うことにより、公衆衛生の向上を図り、健康で快適な生活環境を確保する。																	
	手段(事業内容)	公共用地や水路等に不快害虫抑制剤・害虫駆除液の散布を行う。																	
総計に基づく事業の進捗状況	(R6年度)	A		順調である			R7年度	実施の方向性		実施					特記事項				
自己評価	(単位:千円)		令和4年度	令和5年度	令和6年度		個別評価	妥当性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる								
	決算額	事業費			289			有効性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる								
		特定財源等			0			効率性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる								
活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	1年間で薬剤散布及び配布した延件数				単位	件		指標実績	令和4年度	令和5年度	令和6年度							
	指標の説明	市民相談により、市が行った薬剤散布及び市民に薬剤配布した延べ件数								31	13	33							
成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	市が行った公共用地への薬剤投入及び散布率			単位	%		指標実績	令和4年度	令和5年度	令和6年度								
	指標の説明	市民の相談により、原因場所が公共用地と判明した場合には薬剤の投入及び散布を行う。							100	100	100								

基本事業名	防疫・感染症対策		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民				
基本事業コード	261-01-02			目的	健康で快適な生活環境を確保する。				
第6次羽曳野市総合基本計画				指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R5年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策目標	2	地域がつながり安全で心安らぐまち	総合基本計画 目標指標						
施策	6	環境衛生							
施策の方向	1	自然環境の保全							
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs		2 飢餓	3 保健	4 教育	6 水・衛生	7 エネルギー	9 インフラ・産業		
		11 都市	12 生産と消費	13 気候変動	14 海洋資源	15 陸上資源	17 実施手段	-	

事務事業名		飼犬登録及び狂犬病予防事務事業				事務事業コード		261-01-02										
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(義務的なもの)		予算科目	会計	1	款	4	項	1	目	3	担当	R6	環境保全課	R7	環境保全課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	犬を飼っている市民																
	目的(どうしたいのか)	飼い犬登録率・狂犬病予防注射接種率の向上を目指すと共に、狂犬病に感染しないように理解と予防に取り組む。																
	手段(事業内容)	市内獣医師と委託契約し、市内40箇所での年1回の集合予防注射実施によって、各地域ごとに飼い犬登録と狂犬病予防注射の接種がしやすい環境を作って目的達成に取り組んでいる。																
特記事項	R6決算 消耗品費：219,230円 郵便代：384,912円 登録・注射委託料：613,800円																	
総計に基づく事業の進捗状況	(R6年度)	A		順調である		R7年度		実施の方向性		実施								
自己評価	(単位：千円)		令和4年度		令和5年度		令和6年度		個別評価	妥当性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる					
	決算額	事業費	1,107		1,126		1,218			有効性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる					
		特定財源等								効率性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる					
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	集合注射会場数				単位	箇所		指標実績	令和4年度		令和5年度		令和6年度			
		指標の説明	注射頭数向上のための取り組み								38		33		20			
	成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	狂犬病予防注射の接種率				単位	%		指標実績	令和4年度		令和5年度		令和6年度			
指標の説明		登録頭数に対する注射頭数(注射頭数÷登録頭数×100)									57		55		55			

基本事業名		防疫・感染症対策		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民							
基本事業コード		261-01-03			目的	健康で快適な生活環境を確保する。							
第6次羽曳野市総合基本計画					総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R5年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)			
施策目標	2	地域がつながり安全で心安らぐまち											
施策	6	環境衛生											
施策の方向	1	自然環境の保全											
まちづくりの 戦略		(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり											
	○	(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり											
		(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり											
関連SDGs		2	飢餓	3	保健	4	教育	6	水・衛生	7	エネルギー	9	インフラ・産業
		11	都市	12	生産と消費	13	気候変動	14	海洋資源	15	陸上資源	17	実施手段

事務事業名		スズメバチ等の巣の駆除費用助成事業					事務事業コード		261-01-03										
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(義務的なもの)			予算科目	会計	1	款	4	項	1	目	3	担当	R6	環境保全課	R7	環境保全課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	自力で蜂の巣駆除を行うことのできない市民																	
	目的(どうしたいのか)	駆除の促進																	
	手段(事業内容)	助成金交付																	
総計に基づく 事業の進捗状況	(R6年度)	B		概ね順調である			R7年度	実施の方向性		実施					特記 事項				
自己評価	(単位:千円)		令和4年度	令和5年度	令和6年度	個別 評価	妥当性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる									
	決算額	事業費		44	25		有効性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる									
		特定財源等		0	0		効率性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる									
活動指標 (目的達成のために、何を どれだけ行ったか)	指標名	申請件数			単位	件	指標実績		令和4年度	令和5年度	令和6年度								
	指標の 説明	羽曳野市蜂の巣駆除助成金申請件数								5	3								
成果指標 (実施したことにより、目的が どの程度達成されたか)	指標名	助成金交付金額			単位	円	指標実績		令和4年度	令和5年度	令和6年度								
	指標の 説明	駆除費用の合計×1/2(100円未満切り捨て、上限10,000円)								44,000	24,900								

基本事業名		公害等対策		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民							
基本事業コード		261-03-01			目的	公害の発生を防止し、安全・安心な生活環境を確保する。							
第6次羽曳野市総合基本計画					総合基本計画 目標指標	指標名		単位	H28年度 策定時(総計)	R5年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)		
施策目標	2	地域がつながり安全で心安らぐまち		市民からの公害苦情解決率		%	87	90	92				
施策	6	環境衛生											
施策の方向	1	自然環境の保全											
まちづくりの 戦略		(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり											
	○	(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり											
		(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり											
関連SDGs		2	飢餓	3	保健	4	教育	6	水・衛生	7	エネルギー	9	インフラ・産業
		11	都市	12	生産と消費	13	気候変動	14	海洋資源	15	陸上資源	17	実施手段

事務事業名		環境調査・監視事務事業					事務事業コード		261-03-01										
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(義務的なもの)			予算科目	会計	1	款	4	項	3	目	1	担当	R6	環境保全課	R7	環境保全課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	羽曳野市域の環境(水・大気・騒音等)																	
	目的(どうしたいのか)	日常生活の住環境のために大気、河川水質、騒音の状況を監視し、被害・異常発生の未然防止に努める。																	
	手段(事業内容)	市域では府の環境監視を行う観測地点がないため、人への健康被害や動植物への影響など環境被害が生じないよう河川水質(5水系、5地点)、大気質(一般環境DXN、2地点)、環境騒音・自動車騒音面的評価(幹線沿道4地点、一般地域23地点)での状態を通年に監視する。																	
総計に基づく事業の進捗状況	(R6年度)	A		順調である			R7年度	実施の方向性		実施		特記事項							
自己評価	(単位:千円)		令和4年度	令和5年度	令和6年度	個別評価	妥当性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる									
	決算額	事業費	8,591	9,066	6,688		有効性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる									
		特定財源等					効率性	B		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、見直しの余地があると考えられる									
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	調査地点数			単位	地点		指標実績			令和4年度	令和5年度	令和6年度					
	指標の説明	羽曳野市域で測定を行っている調査の地点数									36	36	36						
成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	一般環境騒音に係る環境基準達成率			単位	%		指標実績			令和4年度	令和5年度	令和6年度						
	指標の説明	全時間帯(昼間・夜間)での環境基準達成率(23地点)									96	87	91						

基本事業名		公害等対策		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民							
基本事業コード	261-03-02		目的		公害の発生を防止し、安全・安心な生活環境を確保する。								
第6次羽曳野市総合基本計画					総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R5年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)			
施策目標	2	地域がつながり安全で心安らぐまち		市民からの公害苦情解決率		%	87	90	92				
施策	6	環境衛生											
施策の方向	1	自然環境の保全											
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり											
		(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり											
		(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり											
関連SDGs		2	飢餓	3	保健	4	教育	6	水・衛生	7	エネルギー	9	インフラ・産業
		11	都市	12	生産と消費	13	気候変動	14	海洋資源	15	陸上資源	17	実施手段

事務事業名		環境相談・指導事業						事務事業コード		261-03-02									
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(義務的なもの)			予算科目	会計	1	款	4	項	3	目	1	担当	R6	環境保全課	R7	環境保全課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	市民相談																	
	目的(どうしたいのか)	生活環境の保全、向上、及び、地域の美化推進を図ることにより住み良いまちづくりを進める。																	
	手段(事業内容)	市民からの相談に対するアドバイス、工場・事業場に対する指導等。																	
総計に基づく事業の進捗状況	(R6年度)	A		順調である			R7年度	実施の方向性		実施					特記事項				
自己評価	(単位:千円)		令和4年度	令和5年度	令和6年度	個別評価	妥当性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる									
	決算額	事業費			0		有効性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる									
		特定財源等			0		効率性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる									
活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	苦情相談件数(公害・美化)			単位	件		指標実績	令和4年度	令和5年度	令和6年度								
	指標の説明	年間の苦情相談受付件数							71	69	53								
成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	苦情相談 解決率(公害・美化)			単位	%		指標実績	令和4年度	令和5年度	令和6年度								
	指標の説明	苦情相談を受理し、解決した割合							61	56	58								

基本事業名		環境保全の推進		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市域							
基本事業コード	261-04-01		第6次羽曳野市総合基本計画		目的	脱炭素化等の環境保全を推進する。							
施策目標	2	地域がつながり安全で心安らぐまち			総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R5年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)			
施策	6	環境衛生											
施策の方向	1	自然環境の保全											
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり											
関連SDGs		2	飢餓	3	保健	4	教育	6	水・衛生	7	エネルギー	9	インフラ・産業
		11	都市	12	生産と消費	13	気候変動	14	海洋資源	15	陸上資源	17	実施手段

事務事業名		地球温暖化対策実行計画(事務事業編)策定事務事業					事務事業コード		261-04-01						
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(義務的なもの)			予算科目	会計	款	項	目	担当	R6	環境保全課	R7	環境保全課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	羽曳野市(公共施設)													
	目的(どうしたいのか)	2050年に温室効果ガス排出実質ゼロを目指すため、2030年に2013年度比で46%減を目指す。													
	手段(事業内容)	節電や施設更新時や庁舎建替え時は地球温暖化対策実行計画(事務事業編)に沿って実施していく。													
総計に基づく事業の進捗状況	(R6年度)	B		概ね順調である		R7年度	実施の方向性		実施						
自己評価	(単位:千円)		令和4年度	令和5年度	令和6年度	個別評価	妥当性	A	実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる						
	決算額	事業費		165	0		有効性	A	実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる						
		特定財源等			0		効率性	A	実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる						
	活動指標(目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名				単位	指標実績		令和4年度	令和5年度	令和6年度				
成果指標(実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	温室効果ガス排出量			単位	トン	指標実績		令和4年度	令和5年度	令和6年度				
	指標の説明	本市事務事業に係るエネルギー起源温室効果ガス排出量									7,637				

基本事業名		動物愛護の推進		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民							
基本事業コード		261-05-01			目的	動物愛護の意識の高揚を図る。							
第6次羽曳野市総合基本計画													
施策目標	2	地域がつながり安全で心安らぐまち		総合基本計画 目標指標	指標名		単位	H28年度 策定時(総計)	R5年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)			
施策	6	環境衛生											
施策の方向	1	自然環境の保全											
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり											
関連SDGs		2	飢餓	3	保健	4	教育	6	水・衛生	7	エネルギー	9	インフラ・産業
		11	都市	12	生産と消費	13	気候変動	14	海洋資源	15	陸上資源	17	実施手段

事務事業名		犬猫マイクロチップ装着費助成事業						事務事業コード		261-05-01									
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)			予算科目	会計	1	款	4	項	1	目	3	担当	R6	環境保全課	R7	環境保全課
事務事業の概要		対象(誰を・何を)	マイクロチップ未装着の犬・猫を所有する市民																
		目的(どうしたいのか)	羽曳野市内の犬又は猫に対しマイクロチップ装着の普及を図ることにより、災害発生時等の迷い犬、迷い猫の所有者を特定しやすくするため																
		手段(事業内容)	助成金交付要件を満たした犬又は猫の申請1件につき1,000円又は支払った施術に係る費用の額のいずれか低い額を交付する。助成の対象となる申請は、1世帯につき1年度以内に3匹までとする。																
総計に基づく事業の進捗状況		(R6年度)	A		順調である		R7年度		実施の方向性		実施								
自己評価	(単位:千円)		令和4年度		令和5年度		令和6年度		個別評価	妥当性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる						
	決算額	事業費	17		20		14			有効性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる						
		特定財源等								効率性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる						
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)		指標名	申請件数			単位	件		指標実績		令和4年度	令和5年度	令和6年度					
		指標の説明	犬猫マイクロチップ装着費助成金申請件数							11		14	9						
成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)		指標名	助成金交付金額			単位	頭		指標実績		令和4年度	令和5年度	令和6年度						
		指標の説明	頭数に対する交付金額(1,000円×交付頭数)							17		20	14						

基本事業名		動物愛護の推進		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民							
基本事業コード		261-05-02			目的	動物愛護の意識の高揚を図る。							
第6次羽曳野市総合基本計画					総合基本計画 目標指標	指標名		単位	H28年度 策定時(総計)	R5年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)		
施策目標	2	地域がつながり安全で心安らぐまち											
施策	6	環境衛生											
施策の方向	1	自然環境の保全											
まちづくりの 戦略		(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり											
	○	(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり											
		(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり											
関連SDGs		2	飢餓	3	保健	4	教育	6	水・衛生	7	エネルギー	9	インフラ・産業
		11	都市	12	生産と消費	13	気候変動	14	海洋資源	15	陸上資源	17	実施手段

事務事業名		ペット同行避難体制整備事業					事務事業コード		261-05-02										
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)			予算科目	会計	1	款	4	項	1	目	3	担当	R6	環境保全課	R7	環境保全課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	犬・猫を所有する市民																	
	目的(どうしたいのか)	地震や大規模な水害などにより家屋が被災し、住むことができなくなった場合の指定避難所における中長期的な避難が必要になった際、飼い主とペットが同行避難(=避難所までの避難行動)を安全・確実に行くと同時に、避難所生活が円滑に送れるような環境を整える。																	
	手段(事業内容)	ペット飼料やペット用避難用品(ケージやキャリーバック)の備蓄を行うと共に、避難所の整備等同行避難できる環境作りを整備していく。																	
総計に基づく事業の進捗状況	(R6年度)	A		順調である			R7年度		実施の方向性			実施							
自己評価	(単位:千円)		令和4年度		令和5年度		令和6年度		個別評価	妥当性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる						
	決算額	事業費	238		27		22			有効性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる						
		特定財源等								効率性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる						
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	備蓄物資の確保			単位	袋		指標実績	令和4年度		令和5年度		令和6年度					
		指標の説明	ペットフードの備蓄数							27		22		23					
成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	備蓄物資の確保			単位	袋		指標実績	令和4年度		令和5年度		令和6年度						
	指標の説明	ペットフードの備蓄数							27		22		23						

基本事業名	美化活動の推進		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民				
基本事業コード	262-01-01			目的	良好な生活環境の保全を図る。				
第6次羽曳野市総合基本計画				指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R5年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策目標	2	地域がつながり安全で心安らぐまち	総合基本計画 目標指標	環境保全・美化活動の推進に満足している市民の割合	%	20.5	21	25	
施策	6	環境衛生							
施策の方向	2	環境美化の推進							
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs		2 飢餓	3 保健	4 教育	6 水・衛生	7 エネルギー	9 インフラ・産業		
		11 都市	12 生産と消費	13 気候変動	14 海洋資源	15 陸上資源	17 実施手段	-	

事務事業名		石川クリーン作戦事業				事務事業コード		262-01-01										
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)		予算科目	会計	1	款	4	項	1	目	7	担当	R6	環境保全課	R7	環境保全課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	石川河川流域、及び、流域住民																
	目的(どうしたいのか)	河川流域の水質向上及び水環境の改善を通じて流域住民の意識向上を図る																
	手段(事業内容)	官民共同で河川流域の清掃。																
総計に基づく事業の進捗状況	(R6年度)	A		順調である		R7年度		実施の方向性		実施		特記事項						
自己評価	(単位:千円)		令和4年度		令和5年度		令和6年度		個別評価	妥当性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる					
	決算額	事業費	35		0		11			有効性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる					
		特定財源等			0		0			効率性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる					
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	参加者数				単位	人		指標実績	令和4年度		令和5年度		令和6年度			
指標の説明	クリーン作戦当日の参加人数								2,000		2,000		1,500					
成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	ごみの回収量				単位	t		指標実績	令和4年度		令和5年度		令和6年度				
指標の説明	クリーン作戦でのゴミ回収総量									5		5		7				

基本事業名	美化活動の推進		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民				
基本事業コード	262-01-02			目的	良好な生活環境の保全を図る。				
第6次羽曳野市総合基本計画				指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R5年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策目標	2	地域がつながり安全で心安らぐまち	総合基本計画 目標指標	環境保全・美化活動の推進に満足している市民の割合	%	20.5	21	25	
施策	6	環境衛生							
施策の方向	2	環境美化の推進							
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs		2 飢餓	3 保健	4 教育	6 水・衛生	7 エネルギー	9 インフラ・産業		
		11 都市	12 生産と消費	13 気候変動	14 海洋資源	15 陸上資源	17 実施手段	-	

事務事業名		まちかど清掃事業				事務事業コード		262-01-02										
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)		予算科目	会計	1	款	4	項	2	目	1	担当	R6	環境保全課	R7	環境保全課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	羽曳野市域																
	目的(どうしたいのか)	公共施設周辺のポイ捨てゴミの清掃を行うことにより、環境美化の啓発を行う。																
	手段(事業内容)	市職員による駅前及び公共施設周辺の清掃活動																
総計に基づく事業の進捗状況	(R6年度)	B		概ね順調である		R7年度		実施の方向性		実施		特記事項						
自己評価	(単位:千円)		令和4年度		令和5年度		令和6年度		個別評価	妥当性	B		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、見直しの余地があると考えられる					
	決算額	事業費			0		0			有効性	B		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、見直しの余地があると考えられる					
		特定財源等			0		0			効率性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる					
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	開催回数				単位	回		指標実績	令和4年度	令和5年度	令和6年度					
指標の説明	まちかど清掃開催回数								1		1	1						
成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	職員参加人数				単位	人		指標実績	令和4年度	令和5年度	令和6年度						
指標の説明	まちかど清掃参加延人数									80	85	85						

基本事業名	環境教育の推進		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民				
基本事業コード	263-01-01			目的	環境問題に対する意識の高揚を図る。				
第6次羽曳野市総合基本計画				総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R5年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)
施策目標	2	地域がつながり安全で心安らぐまち							
施策	6	環境衛生							
施策の方向	3	環境教育の推進							
まちづくりの 戦略		(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり							
	○	(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり							
		(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs		2 飢餓	3 保健	4 教育	6 水・衛生	7 エネルギー	9 インフラ・産業		
		11 都市	12 生産と消費	13 気候変動	14 海洋資源	15 陸上資源	17 実施手段	-	

事務事業名		環境教育推進事業					事務事業コード		263-01-01										
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)			予算科目	会計	1	款	4	項	3	目	1	担当	R6	環境保全課	R7	環境保全課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	羽曳野市域の小学生																	
	目的(どうしたいのか)	環境教育の一環として、エネルギーと環境との関わりを考える授業や、水生生物とのふれあいを通し、環境について関心を喚起し美化の推進につなげる。																	
	手段(事業内容)	関西電力(株)協力による「環境教育授業」、大阪府石川河川公園との共催事業の「水辺の観察会」																	
総計に基づく事業の進捗状況	(R6年度)	A		順調である			R7年度	実施の方向性		実施									
自己評価	(単位:千円)		令和4年度	令和5年度	令和6年度		個別評価	妥当性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる								
	決算額	事業費			29			有効性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる								
		特定財源等			0			効率性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる								
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	環境教育開催回数			単位	回	指標実績	令和4年度	令和5年度	令和6年度								
		指標の説明	環境保全課で行っている環境教育の開催回数						1	1	1								
	成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	参加者数			単位	人	指標実績	令和4年度	令和5年度	令和6年度								
指標の説明		環境教育の参加人数					20		27	28									

基本事業名		ごみの再資源化の推進		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民							
基本事業コード		272-01-01			目的	資源循環型社会の形成に貢献する。							
第6次羽曳野市総合基本計画					総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R5年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)			
施策目標	2	地域がつながり安全で心安らぐまち		資源化率		%	10.3	7	11				
施策	7	ごみの減量化と再資源化											
施策の方向	2	ごみの再資源化の推進											
まちづくりの 戦略		(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり											
		(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり											
		(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり											
関連SDGs		2	飢餓	3	保健	4	教育	6	水・衛生	7	エネルギー	9	インフラ・産業
		11	都市	12	生産と消費	13	気候変動	14	海洋資源	15	陸上資源	17	実施手段

事務事業名		ペットボトル回収事業						事務事業コード		272-01-01									
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(義務的なもの)			予算科目	会計	1	款	4	項	2	目	3	担当	R6	環境保全課	R7	環境保全課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	羽曳野市域から排出されるペットボトル																	
	目的(どうしたいのか)	ごみの減量化及び再資源化を図る。																	
	手段(事業内容)	公共施設や地域集会所等に専用回収容器を設置し、市内から排出されるペットボトルの回収を行う。																	
総計に基づく 事業の進捗状況	(R6年度)	A		順調である			R7年度	実施の方向性		実施		特記事項							
自己評価	(単位:千円)		令和4年度	令和5年度	令和6年度		個別評価	妥当性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる								
	決算額	事業費	3,984	3,920	4,243			有効性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる								
		特定財源等						効率性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる								
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	回収日数			単位	日		指標実績	令和4年度	令和5年度	令和6年度							
指標の説明		年間回収日数						147		140	143								
成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	回収量			単位	t		指標実績	令和4年度	令和5年度	令和6年度								
	指標の説明	年間回収量							30	41	42								

基本事業名		ごみの再資源化の推進		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民							
基本事業コード		272-01-02			目的	資源循環型社会の形成に貢献する。							
第6次羽曳野市総合基本計画					総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R5年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)			
施策目標	2	地域がつながり安全で心安らぐまち		資源化率		%	10.3	7	11				
施策	7	ごみの減量化と再資源化											
施策の方向	2	ごみの再資源化の推進											
まちづくりの 戦略		(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり											
		(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり											
		(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり											
関連SDGs		2	飢餓	3	保健	4	教育	6	水・衛生	7	エネルギー	9	インフラ・産業
		11	都市	12	生産と消費	13	気候変動	14	海洋資源	15	陸上資源	17	実施手段

事務事業名		古紙回収助成事業						事務事業コード		272-01-02									
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(義務的なもの)			予算科目	会計	1	款	4	項	2	目	3	担当	R6	環境保全課	R7	環境保全課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	古紙等を回収し再生業者に引き取り依頼をしている自治会、町会等																	
	目的(どうしたいのか)	ごみの減量化及び再資源化を図る。																	
	手段(事業内容)	古紙等を回収し再生業者に引き取り依頼をしている自治会、町会等に対し助成金を交付する。																	
総計に基づく 事業の進捗状況	(R6年度)	B		概ね順調である			R7年度	実施の方向性		実施					特記 事項				
自己評価	(単位:千円)	令和4年度	令和5年度	令和6年度	個別 評価	妥当性	A	実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる											
	決算額	事業費	3,200	2,777		2,475	有効性	A	実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる										
		特定財源等					効率性	B	実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、見直しの余地があると考えられる										
活動指標 (目的達成のために、何を だけ行ったか)	指標名	古紙集団回収実施団体数			単位	団体	指標実績	令和4年度	令和5年度	令和6年度									
	指標の 説明	前期・後期分延べ回収実施団体数						298	296	279									
成果指標 (実施したことにより、目的が どの程度達成されたか)	指標名	古紙集団回収量			単位	t	指標実績	令和4年度	令和5年度	令和6年度									
	指標の 説明	年間回収量						1,600	1,389	1,238									

基本事業名		ごみの再資源化の推進		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民							
基本事業コード	272-01-03				目的	資源循環型社会の形成に貢献する。							
第6次羽曳野市総合基本計画													
施策目標	2	地域がつながり安全で心安らぐまち		総合基本計画 目標指標	指標名		単位	H28年度 策定時(総計)	R5年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)			
施策	7	ごみの減量化と再資源化											
施策の方向	2	ごみの再資源化の推進											
まちづくりの戦略		(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり											
関連SDGs		2	飢餓	3	保健	4	教育	6	水・衛生	7	エネルギー	9	インフラ・産業
		11	都市	12	生産と消費	13	気候変動	14	海洋資源	15	陸上資源	17	実施手段

事務事業名		ペットボトル水平リサイクル事業					事務事業コード		272-01-03						
継続・新規	新規	法定・自治	自治事務(任意のもの)			予算科目	会計	款	項	目	担当	R6	環境保全課	R7	環境保全課
事務事業の概要		対象(誰を・何を)	羽曳野市域から排出されるペットボトル									特記事項			
		目的(どうしたいのか)	使用済みペットボトルを、安定的にペットボトルとしてリサイクルする「ボトルtoボトルリサイクル」により、持続可能な循環型かつ脱炭素社会の実現に資すること												
		手段(事業内容)	ペットボトルの水平リサイクルに関する協定書に基づき、羽曳野市内で回収したペットボトルを柏羽藤環境事業組合にて中間処理し、リサイクラーに引き渡す												
総計に基づく事業の進捗状況		(R6年度)	A	順調である		R7年度	実施の方向性		実施						
自己評価	(単位:千円)		令和4年度	令和5年度	令和6年度		個別評価	妥当性	A	実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる					
	決算額	事業費			0			有効性	A	実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる					
		特定財源等						効率性	A	実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる					
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)		指標名				単位			指標実績			令和4年度	令和5年度	令和6年度
		指標の説明								指標実績			令和4年度	令和5年度	令和6年度
成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)		指標名				単位			指標実績			令和4年度	令和5年度	令和6年度	
		指標の説明								指標実績			令和4年度	令和5年度	令和6年度

基本事業名		ごみの再資源化の推進		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民							
基本事業コード		272-01-04			目的	資源循環型社会の形成に貢献する。							
第6次羽曳野市総合基本計画					総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R5年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)			
施策目標	2	地域がつながり安全で心安らぐまち											
施策	7	ごみの減量化と再資源化											
施策の方向	2	ごみの再資源化の推進											
まちづくりの戦略		(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり											
関連SDGs		2	飢餓	3	保健	4	教育	6	水・衛生	7	エネルギー	9	インフラ・産業
		11	都市	12	生産と消費	13	気候変動	14	海洋資源	15	陸上資源	17	実施手段

事務事業名		家庭用廃食油のリサイクル回収事業					事務事業コード		272-01-04						
継続・新規	新規	法定・自治	自治事務(任意のもの)			予算科目	会計	款	項	目	担当	R6	環境保全課	R7	環境保全課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	羽曳野市域から排出される家庭用廃食油													
	目的(どうしたいのか)	市民の環境意識の向上を図り、温室効果ガスの排出削減による持続可能な脱炭素及び循環型社会の実現に資する													
	手段(事業内容)	ペットボトルに入れた家庭用廃食油を市民が窓口を持参し受け取り後回収業者に引き渡す													
総計に基づく事業の進捗状況	(R6年度)	A		順調である		R7年度	実施の方向性		実施						
自己評価	(単位:千円)		令和4年度	令和5年度	令和6年度		個別評価	妥当性	A	実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる					
	決算額	事業費			0			有効性	A	実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる					
		特定財源等						効率性	A	実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる					
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	回収回数			単位	回	指標実績	令和4年度	令和5年度	令和6年度				
		指標の説明	年間回収回数								15				
	成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	回収量			単位	ℓ	指標実績	令和4年度	令和5年度	令和6年度				
指標の説明		年間回収量								171					

基本事業名	廃棄物の適正な処理		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民・環境事業組合等								
基本事業コード	273-01-01			目的	清潔で快適な生活環境を確保する。								
第6次羽曳野市総合基本計画				指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R5年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)					
施策目標	2	地域がつながり安全で心安らくまち		総合基本計画 目標指標									
施策	7	ごみの減量化と再資源化											
施策の方向	3	効率的なごみ処理方法の検討											
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり											
関連SDGs		2	飢餓	3	保健	4	教育	6	水・衛生	7	エネルギー	9	インフラ・産業
		11	都市	12	生産と消費	13	気候変動	14	海洋資源	15	陸上資源	17	実施手段

事務事業名		ごみ収集事業						事務事業コード		273-01-01									
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(義務的なもの)			予算科目	会計	1	款	4	項	2	目	2	担当	R6	環境保全課	R7	環境保全課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	一般家庭																	
	目的(どうしたいのか)	一般廃棄物の排出を抑制し、再利用を促進するとともに、一般廃棄物の適正な処理を行い生活環境を清潔にすることにより、生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図る。																	
	手段(事業内容)	市内の家庭から発生する一般廃棄物(ごみ)を業務委託により収集及び運搬を行う。																	
特記事項																			
総計に基づく事業の進捗状況	(R6年度)	A		順調である			R7年度	実施の方向性		実施									
自己評価	(単位:千円)		令和4年度	令和5年度	令和6年度			個別評価	妥当性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる							
	決算額	事業費	705,354	706,281	713,319				有効性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる							
		特定財源等							効率性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる							
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	委託業者家庭系ごみ収集運搬量			単位	t		指標実績	令和4年度	令和5年度	令和6年度							
		指標の説明	可燃ごみ+可燃粗大+不燃粗大							23,623	23,621	22,056							
成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	市民一人1日あたりの家庭系可燃ごみの排出量			単位	g		指標実績	令和4年度	令和5年度	令和6年度								
	指標の説明	年間家庭系可燃ごみ収集運搬量÷365(日)÷年度末人口							595	559	528								

基本事業名		廃棄物の適正な処理		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民・環境事業組合等							
基本事業コード	273-01-02		目的		清潔で快適な生活環境を確保する。								
第6次羽曳野市総合基本計画					総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R5年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)			
施策目標	2	地域がつながり安全で心安らくまち											
施策	7	ごみの減量化と再資源化											
施策の方向	3	効率的なごみ処理方法の検討											
まちづくりの 戦略		(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり											
	○	(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり											
		(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり											
関連SDGs		2	飢餓	3	保健	4	教育	6	水・衛生	7	エネルギー	9	インフラ・産業
		11	都市	12	生産と消費	13	気候変動	14	海洋資源	15	陸上資源	17	実施手段

事務事業名		し尿収集事業					事務事業コード		273-01-02										
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(義務的なもの)			予算科目	会計	1	款	4	項	2	目	1	担当	R6	環境保全課	R7	環境保全課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	一般市民																	
	目的(どうしたいのか)	一般廃棄物の排出を抑制し、再利用を促進するとともに、一般廃棄物の適正な処理を行い生活環境を清潔にすることにより、生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図る。																	
	手段(事業内容)	市内の家庭から発生する一般廃棄物(し尿)を業務請負により収集及び運搬を行う。																	
総計に基づく 事業の進捗状況	(R6年度)	A		順調である			R7年度	実施の方向性		実施									
自己評価	(単位:千円)		令和4年度	令和5年度	令和6年度		個別評価	妥当性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる								
	決算額	事業費	14,516	13,508	12,602			有効性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる								
		特定財源等						効率性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる								
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	し尿汲み取り人口			単位	人		指標実績	令和4年度	令和5年度	令和6年度							
		指標の説明	羽曳野市域のし尿の汲み取り人口							3,554	3,363	3,159							
成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	し尿処理率			単位	%		指標実績	令和4年度	令和5年度	令和6年度								
	指標の説明	羽曳野市域のし尿の処理率							100	100	100								

基本事業名		廃棄物の適正な処理		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民・環境事業組合等							
基本事業コード	273-01-03		目的		清潔で快適な生活環境を確保する。								
第6次羽曳野市総合基本計画					総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R5年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)			
施策目標	2	地域がつながり安全で心安らぐまち											
施策	7	ごみの減量化と再資源化											
施策の方向	3	効率的なごみ処理方法の検討											
まちづくりの 戦略		(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり											
	○	(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり											
		(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり											
関連SDGs		2	飢餓	3	保健	4	教育	6	水・衛生	7	エネルギー	9	インフラ・産業
		11	都市	12	生産と消費	13	気候変動	14	海洋資源	15	陸上資源	17	実施手段

事務事業名		柏羽藤環境事業組合負担金事務事業					事務事業コード		273-01-03						
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(義務的なもの)			予算科目	会計	款	項	目	担当	R6	環境保全課	R7	環境保全課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	一般廃棄物(家庭系・事業系・し尿)													
	目的(どうしたいのか)	一般廃棄物の適正な処理を行い、生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図る。													
	手段(事業内容)	市内及び市内事業所から排出された一般廃棄物の中間処理及び最終処分を近隣3市(柏原市・羽曳野市・藤井寺市)で構成する一部事務組合で処理を行い、搬入量に応じた負担金を各市から支出し、適正で効果的な廃棄物の処理を行う。													
総計に基づく 事業の進捗状況	(R6年度)	A		順調である		R7年度	実施の方向性		実施						

基本事業名		廃棄物の適正な処理		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民・環境事業組合等							
基本事業コード	273-01-04		第6次羽曳野市総合基本計画		目的	清潔で快適な生活環境を確保する。							
施策目標	2	地域がつながり安全で心安らぐまち			総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R5年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)			
施策	7	ごみの減量化と再資源化											
施策の方向	3	効率的なごみ処理方法の検討											
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり											
関連SDGs		2	飢餓	3	保健	4	教育	6	水・衛生	7	エネルギー	9	インフラ・産業
		11	都市	12	生産と消費	13	気候変動	14	海洋資源	15	陸上資源	17	実施手段

事務事業名		水銀等使用廃製品の分別収集事業						事務事業コード		273-01-04									
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(義務的なもの)			予算科目	会計	1	款	4	項	2	目	3	担当	R6	環境保全課	R7	環境保全課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	一般家庭																	
	目的(どうしたいのか)	羽曳野市でいきいきと安心して暮らせる環境を整える。																	
	手段(事業内容)	法の求めにより、家庭から排出される一般廃棄物のうち、水銀等使用廃製品を分別収集する。																	
総計に基づく事業の進捗状況	(R6年度)	A		順調である			R7年度	実施の方向性		実施					特記事項				
自己評価	(単位:千円)		令和4年度	令和5年度	令和6年度		個別評価	妥当性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる								
	決算額	事業費	1,441	1,588	1,723			有効性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる								
		特定財源等						効率性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる								
活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	収集回数			単位	回		指標実績	令和4年度	令和5年度	令和6年度								
	指標の説明	年間回収量実績							99	97	100								
成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	収集運搬量			単位	kg		指標実績	令和4年度	令和5年度	令和6年度								
	指標の説明	年間回収量							11,907	12,270	12,766								